

令和4年度

事業計画

社会福祉法人 熊野緑会

## 経営理念

- ・利用者、職員、地域社会がお互いに支えあい、共に歩む施設を目指し、地域福祉に貢献します。

## 経営方針

- ・社会福祉法人 熊野緑会は、経営理念に基づき、以下のとおり経営方針を定めます。

### 1, 安心・安全な利用者支援

利用者の方に安心して利用していただく為、一人一人の意向を踏まえた支援を行い、安全で快適な生活環境を提供します。

### 2, 気づきの支援

職員は、元気・勇気・根気を旨とし、利用者の方に対し、常に愛情を持ち、気づきの心できめ細やかなサービス提供を行ないます。

### 3, 効果的・効率的な施設経営

社会福祉を取り巻く状況の変化に対応し、持ちうる経営資源を有効に活用しながら、効果的・効率的な事業経営を行い、経営基盤の確立を目指します。

### 4, 経営の透明性

福祉サービスや経営情報の公開を推進し、経営の透明性を確保することにより、利用者及び地域の方から広い理解と信頼を得られるようにします。

### 5, 法令遵守・コンプライアンス

理事長を法令遵守責任者として、高い水準のコンプライアンス体制を推進し、この徹底を通じ広く社会からの信頼を確立する。この不徹底が法人経営を揺るがしえる事を十分に認識し経営の基本原則として位置づける。

## 令和4年度 重点施策

### 1, 法人運営と経営機能の強化

- ・時代を担う職員が、法人運営、施設移転計画、経営に携わり自覚と責任をもって業務に取り組みます。
- ・各事業所のサービス管理責任者を中心に職員全員がチーム一丸となり、事業を運営していきます。

### 2, なぎの木園の新築移転の計画

- ・施設を新宮市佐野へ移行するにあたり、ユニット型支援を想定した建物を予定しています。利用者さんにとって完全個室で快適な暮らしの場を提供できるように計画していきます。

### 3, 感染症及び災害対策の徹底

- ・事業継続（BCP）計画の作成と訓練の実施を行い、適切に対応できるようにいたします。
- ・各関係機関と連携体制の確認を行い、様々な災害や感染症の対策に取り組み訓練を実施します。

### 4, 働き方改革を意識した環境整備

- ・定年退職後の職員については、再雇用の受け入れ態勢を整えます。
- ・全職員の年次有給休暇の完全消化をめざし、リフレッシュまたはメンタルヘルスケア、離職対策を目的とした長期有給休暇取得を推奨します。
- ・和歌山県人権尊重の社会づくり協定に基づき、個々の事情やライフステージ（女性職員の出産・育児・介護等）に応じた働き方が選択出来るようにします。

## 5, ICT（情報通信技術）の導入

- ・設備を整え、雇用の創出、人材育成、サービスの向上を図ります。
- ・業務効率の向上及び、業務簡素化を狙いペーパーレスによる経費削減に取り組みます。

## 6, 職員の資質向上と育成への取り組み

- ・正規職員の職責を明確にし、各研修を実施します。業務内容を明確にして職責に応じた知識とスキルアップの向上を図れるようにしていきます。
- ・研修については、各担当者が開催から職員への周知まで責任をもって取り組みます。

## 7, ハラスメント対策の強化

- ・職場におけるハラスメントに対して、職員への意識向上を図る為、研修の実施を行います。
- ・メンタルヘルスチェックを実施し、職員のストレスの問題を把握して働きやすい職場作りを目指します。

## 8, SDG s

- ・持続可能な社会づくりのため、SDG s が掲げる世界を変える17の目標に取り組んでいきます。

研修名	内容	対象者	開催予定
職員研修	職員の資質向上を目的とする 交換研修の実施	全職員	随時
新人研修	法人・虐待防止・権利擁護・制度 事業所の業務内容について説明する	新人職員	随時（1か月以内）
非常災害対策研修	外部講師（新宮市防災対策課職員）	当日勤務者	年1回 5月
防災研修	総合訓練及び外部講師（消防職員）	当日勤務者	年2回 6月・11月
リスクマネジメント研修	ヒヤリハット及び支援事故報告 事例検討・再発防止	当日勤務者	年1回 7月
人権・権利擁護研修	人権意識や知識及びスキルの 向上を目的とする	当日勤務者	年1回 10月
防犯研修	外部講師（消防職員）	当日勤務者	年1回 11月
安全管理研修	衛生管理・感染症対策 安全管理に関わる外部講師	新人職員	年2回 11月
ハラスメント研修	職員の意識向上を目的とする メンタルヘルスチェックの実施	当日勤務者	年1回 12月
継続研修	外部研修終了後に伝達研修を行う 記録の取り方・癲癇研修・新東障連研修	当日勤務者	年3回 各外部研修終了後
虐待防止研修	虐待防止・不適切支援の根絶を 目的とする	全職員	年1回 3月